



脱炭素社会の実現に向けた水素利用推進事業

819,097千円
(417,860千円)

福島県エネルギー課
Tel:024-521-8417

1 事業の内容

事業目的・概要

- 水素エネルギーは、利用時にCO2を排出しないことなどから、カーボンニュートラルの達成に向けたキーテクノロジーとして期待されており、国内外で利活用の拡大に向けた取組が進められている。
- 令和3年2月に、政府等関係機関との協議のもと改定を行った「福島新エネルギー社会構想」においても、今後の取組の柱として、水素を日常の生活や産業活動で活用する社会、すなわち「水素社会」の実現が掲げられている。
- これらを踏まえ、当該事業においては、各種導入支援により水素エネルギーの普及拡大を促進しつつ、その仕組みや有効性、水素社会がもたらす意義等についての県民理解促進に係る取組等を推進することで、将来の水素の自立的な普及拡大、ひいては水素社会の実現を目指す。

事業スキーム

(1)、(2)、(3)、(6)



(4)、(5)、(9)



(7)



(8)



2 事業イメージ

(1) 水素ステーション整備拡大事業 300,000千円

- ✓ 県内における水素STの整備を支援。

(2) 水素需要創出活動支援事業（新） 37,500千円

- ✓ 水素ステーションにおける水素需要創出活動を支援。

(3) 水素利活用スタートアップ支援事業 29,850千円

- ✓ 新たな水素モビリティを活用した実証事業への県内企業の参画を支援。

(4) 燃料電池小型トラック運用支援事業（新） 26,850千円

- ✓ 県内における燃料電池小型トラックの運用を支援。

(5) 燃料電池小型トラック導入促進事業（新） 50,000千円

- ✓ 県内における小型燃料電池トラックの導入を支援。

(6) 燃料電池大型トラック社会実装支援事業（新） 6,300千円

- ✓ 県内を拠点とした燃料電池大型トラックの運用を支援。

(7) 燃料電池自動車導入促進事業 50,000千円

- ✓ 県内における燃料電池自動車の導入を支援。

(8) 県産水素利活用PR事業 18,097千円

- ✓ 水素利活用設備の積極稼働等を通じ、水素をPR。

(9) 純水素燃料電池導入促進事業（新） 300,500千円

- ✓ 県内における純水素燃料電池の導入を支援。